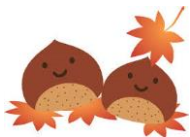


# 2学年 学年だより



令和4年10月12日  
大和市立つきみ野中学校  
第12号

## 運動会を終えて

9月23日（金）に予定されていた運動会は、天候の関係で25日（日）に延期となり、前日までの悪天候から一転、さわやかな秋晴れの中、無事に実施することができました。昨年と違う点は、午前中だけでなく、一日日程で実施できたこと、最上級生の保護者だけでなく、生徒一人につき一人という制限はありつつも、全学年の保護者が観戦する中でできたことだと思います。生徒たちは、赤・青・白・緑の4色の各色で団結し、大いに盛り上がっていました。競技だけでなく、応援合戦、係の仕事からも、縦のつながり、横のつながりを、強く感じる事ができました。勝っても負けても、終わった時には、やりきった清々しい表情をしていた生徒の姿が、とても印象的でした。生徒の作文の中にも、絆を強めることができたこと、練習の過程で様々な学びがあったこと、とてもよい運動会になったことが、うかがえるものがたくさんありました。運動会が終わり、合唱祭に向けて各クラスパートリーダーや文化発表会実行委員を中心に毎日熱心に練習に取り組んでいます。運動会での経験を生かし、次の行事でも素敵な思い出の1ページを作りたいです。



↓ 全校大玉送り



↑ 選手宣誓

### 結果発表！

- 1位 白
- 2位 緑
- 3位 青
- 4位 赤



今年も美術部の  
皆さんが一生懸命  
作成してくれました！



## 運動会の作文紹介～今回は偶数クラスです～

### 『初めての運動会』

#### 2組

一年の時は学年競技には出なかったけど、二年になってからは心境も色々変わってきて、最初は見学して、次からは騎馬を組んで初の練習に参加しました。それからどんどん慣れてきて、騎馬にもスピードが出てきて、だんだん崩れにくくなっていきました。本番では順位は低かったけど、自分の全力でやり切れたので良かったと思いました。選択種目は綱引きで、練習はなく、ぶっつけ本番で緊張したけど、楽しかったので良かったです。本番が始まった時、緊張してたけど応援してる途中で、緊張はなくなって、その後は夢中でやっていました。昼になって弁当を食べてからの大玉送りでは、予行練習の時よりうまくいってうれしかったです。閉会式の時、結果発表の瞬間はドキドキしました。結果は優勝ではなくても、とてもうれしかったです。さいごは校歌を歌って気持ちよく終わって、後悔のない運動会になってよかったと思いました。



### 『跳べた学年種目』

#### 4組

「ガシャーン」階段に大きな音が響いた。大食缶のふたがカラカラと遠くへ転がっていくのが見えた。ジャージがびしょびしょで、ひざがじんじんと痛み出した。運動会目前まで迫った今日に転んでけがをしまったのだ。何をしているんだ。ここまでやってきたのに。自分が本当に情けないと思うと同時に不安も込みあげてきた。運動会に出られなかったらどうしよう。出られたとしても万全な状態で出られないかもしれない。けれど、不幸中の幸いですり傷と打撲だけですんだ。しかも、運動会が延期されて、走れるぐらいになるまでにちょうどよかった。



当日、少し違和感があったが、走れるぐらいに直っていた。それでも、不安はあった。少しの違和感でも、転んでしまったら学年種目で一位にはなれないかもしれない。けれど、ここまで練習してきたからには、ちゃんとやりたい。一位になれないかも、と半分あきらめていた時、三年生の学年種目を見た。どの組も気合が入っていて、一位になろうと必死だった。途中、青組が大縄を多く跳んでいたのが、青組の勝ちだなと思った。けれど、最後の結果発表のとき、緑組が青組よりも多く跳んでいたのだ。緑組の三年生は最後まで諦めずに頑張ったから勝てたのだ。だったら、私も頑張らなくっちゃいけない。だんだんやる気がでてきた。不安が吹き飛んだ。よし、と気合を入れて、四人五脚で走った。みんなが「ノーミス」で走り切れた。あとは結果発表だ。

「一位は……四組、緑組です。」足に力を入れて跳んだ。「イエーイ！」

一位だ。あきらめなくてよかった。三年生の姿を見て、私も誰かに勇気を与えられる人になりたいと思った。





## 『転校して来てからの最初の運動会』

### 6組

「今日」という日を、私は転校して来てから、学校生活の中で一番楽しく、思い出に残る日にすることが出来ました。

最初は運動会と聞いて、不安しかありませんでした。でもその不安は、すぐに楽しいという気持ちに変わりました。運動会の練習を重ねていくうちに、普段は関わることのない友達と沢山話すようになり、新たな人間関係を築くことができたと思います。更に普段から関わっていた友達とのきずなも深まったし、思い出も沢山できました。そのおかげで当日の今日も楽しく、競技も私の中では練習以上の記録を出すことが出来たと思っています。

運動会の目標や運動会で一番大事にしていることは人それぞれ違うと思います。私は、運動会はあまり楽しみでなかったし、目標もありませんでした。でも今は、運動会をすることができて良かったと思っています。そして運動会を終えた今、これから一番大事にしていくべきものは、「友達」ではないかと思っています。赤組は優勝する事はできなかったけれど、それぞれの種目を楽しみ、やりきることができました。それは全部友達のおかげだったと思うからです。仲間と一緒に優勝するという気持ちがあったから、楽しい思い出をつくれたのだと思います。

これからも、友達といっしょに、学校生活を楽しくすごしていければいいなと思います。



## 『運動会』

### 8組

今年の運動会、始まるまでは、不安と期待の両方を強く感じていた。小学1年生の時からずっと、運動会が不安だったことはなかった。クラスの色が決まったのは三ヶ月以上前で、そこから本番に向けて準備を始めたこともあって、当日が近くなると、ついに来る、やっとだという思いがめぐった。今年も、予行練習や団結式でクラス全体が盛り上がっていたのを見て、楽しみな気持ちも確かにあった。けれど、消えない不安には理由があった。

競技種目に出場できなかつたり、出来るものが限られている人が、クラスにいた。体育委員としても、クラスの一員としても、辛い思いが心の中にあった。本人達が一番悔しいことは分かった上で、それと同じくらい悔しかった。

運動会が始まって最初の競技は、体育委員の仕事に行っていた。二種目の二年バラエティリレーに出るために応援席に戻ってきたとき、なぜだか妙に落ち着いて、楽しい運動会になる気がした。みんなが楽しそうな顔をしていたから不安が全部消えたのだ。その後はどの種目も騒いで盛り上がって笑っていることが多かった。一番前だったはずの自分の席が一番後ろになるくらい夢中になって競技を見ている人達がいたのはとてもうれしかった。

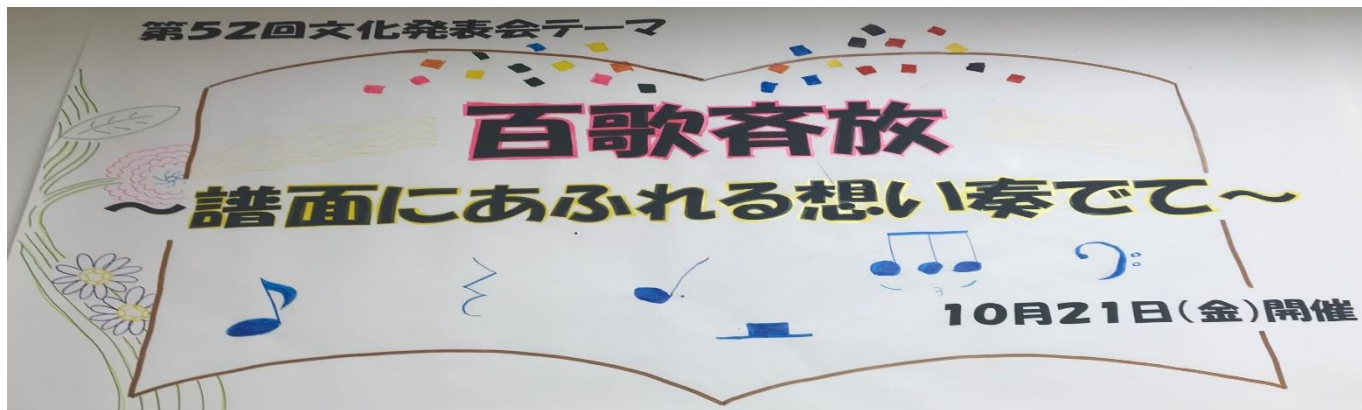
来年は、今年の十倍声を出して、盛り上げて場合によってはアホになろうと思った。そして団長になって運動会を作り上げたいと思った。



### 吹奏楽部の生演奏→



～今年度の文化発表会のテーマ～



♪各クラスの合唱曲・指揮者・伴奏者・実行委員の紹介♪

クラス	曲名	指揮者	伴奏者	実行委員	
学年	「いつかこの海をこえて」				
1組	きみにとどけよう				
2組	HEIWAの鐘				
3組	心の瞳				
4組	時を越えて				
5組	翔る川よ				
6組	時の旅人				
7組	花は咲く				
8組	いのちの歌				
9組	輝くために				

発表順 7組→2組→5組→4組→9組→3組→8組→6組→1組

♪10月11日(火)リハーサルの様子♪



↑学年合唱「いつかこの海をこえて」



↑実行委員による入退場の説明